

◆若手を育てる4大道具 keywordは、“成長”

	仕組み・制度	内容
A	資格別・等級別要件書 (スキルマップ・期待要件・コンピテンシー)	期待行動・期待能力・期待成果を活字にし、公開することから教育ニーズが生まれる。
B	目標管理制度・面談制度 (評価＋面談)	期待(目標)を適切に設定し、結果を評価・フィードバックすることによって、社員は成長を実感することができ、更に、今後の成長課題が発見できる。
C	教育体系と教育計画 (学習する組織)	階層に応じて、成長課題に応じて習得すべき教育を計画し予算化、実行する。
D	メンター制度 (シスター制・ブラザー制・チューター制)	身近に相談できる相手を特定しておくことによって、日常における、問題や悩みの早期解決を図ることができる。

道筋

実感

機会

支援